

学 校 名 三重大学教育学部附属小学校
 PTA会長名 小林 貴虎

土曜・放課後活動等助成金事業 報告書

標記助成金について、下記の通り報告いたします。

記

報 告 書		
【事業名称】	① 親子で参加！デイキャンプ！～作って遊んで学んで～(11月3日) ② 清掃活動 親子参加の除草・清掃活動 (8月25日・2月2日) ③ 学校に泊まろう準備会(廃校を利用した町営キャン部施設に一泊キャンプ 9月23～24日)	
【事業報告】	① 休日に小学校グラウンドと一部校舎をお借りしてのデイキャンプを実施。 午前には保護者を講師に、キャンドルづくり、マーベリング、職人さんが講師として来ていただく厚労省のマイスター制度を活用し、板金による表札づくり、恐竜鬼瓦づくりと、4つもメニューを用意したモノづくり体験(一人2つ選択)。昼食は、自宅から空の牛乳パックをもってきてもらい火を使って作るカートンドックづくり。午後には国体デモンストレーション競技に選ばれたスポーツ鬼ごっこクツプを経験。最後に防災訓練として煙ハウスの体験をした。  ② 8月25日除草活動 新学期を迎えるにあたっての除草活動後にアイスを配った。 2月2日 清掃活動 公開研究会に向けて校舎内の清掃活動後に節分にちなんで恵方ロールを配った(保護者の洋菓子店に依頼)  ③ 学校での一泊キャンプを目指し、小人数ではあるが、廃校を利用したキャンプ施設に宿泊。1日目は地元の魚を使った干物づくり体験、地元木材を使い小物作り。夕食にはカレー作りをし、2日目には海での釣り体験を経験した。 	
【成果】	① モノづくり体験(職業体験)を通じ物を作る楽しさと職人さんの世界を見せてもらい、昼食では自ら作る楽しさ、33年三重県での国体の意識付け、最後には防災訓練と充実した一日を体験してもらい好評であった。自主性と協調性、防災への知識を学べるタイトル通りの成果をえることが出来た。②最後のお疲れ様の意味を込めて配布し自主的に参加する意欲を持っていただいた。③子供達には好評であったが、ケガのないように進行していく難しさを改めて認識し今後に生かせる経験を得た。	
助 成 金 使 途 報 告		
費 目	内 訳 等 (具体的に記載してください)	金 額
備品(材料費)	キャンドルづくり材料費 (1人500円:60名分)	30,000 円
備品(材料費)	マーベリング材料 (絵具等)	10,000 円
備品	BBQ セット(ドラム缶、ブロック、鉄板等)	10,000 円
		円
合 計 (助成金申請額 50,000 円 差額 0 円)		50,000 円